

2021年度  
活動報告  
N P O 法 人 C o l l a b l e

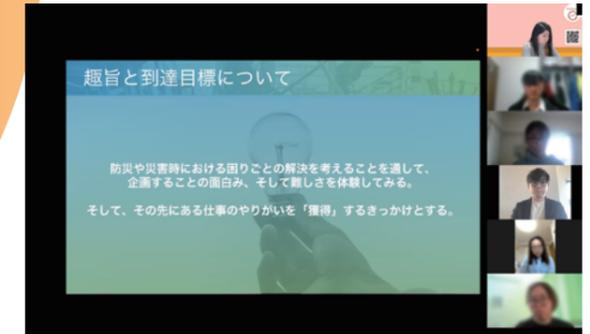
# GATHERING

障害のある学生だからこそ、これからのキャリアを考える

2020年から新たに、障害学生キャリア学習支援事業GATHERING（ギャザリング）を立ち上げました。動画による学習

プログラムの配信やオンライン交流会、企業でのインターンシップを通じて、自分の未来を考える機会を障害のある学生に届けます。

GATHERINGの取り組みについて詳しくはこちらから gathering.collable.org



冬プログラムの様子（株式会社 KOKUA）

## GATHERING 3つの取り組み

① YouTube チャンネル



② 企業インターンシッププログラム **NEW!**  
「GATHERING Youth」



③ 学生向け **NEW!**  
オンラインイベント・セミナー



## 新たな取り組み「GATHERING Youth」

2021年度は、障害のある学生のみなさんが参加可能な企業インターンシッププログラム「GATHERING Youth（ギャザリング・ユース）」を開始しました。障害のある学生がインターンシップや企業プログラムに参加できる機会は、日本では非常に限られています。障害があるからこそ、早い段階から大学卒業後について未来図を描く準備を進め、不安を解消したいという多くの学生の声から生まれました。障害のある学生と一緒に考えたプログラムで、学年や障害種別は不問で参加することができます。

## プログラム全体の流れ

### PHASE 1

#### 参加前準備と自己分析



各企業のプログラムに参加する前のオリエンテーションに加え、自分の障害を考慮した自己分析のためのワークを実施します。障害とセットで自分自身の理解を深めることを目指しています。

### PHASE 2

#### 企業インターンシップに参加



各企業が実施するインターンシップのうち、興味があるプログラムに1社以上参加します。すべてのプログラムに参加することも可能です。

### PHASE 3

#### 経験の共有とふりかえり



企業インターンシップを経て、障害があるからこそチャレンジできたこと、難しかったこと、工夫次第で取り組みそうなことをふりかえります。自己理解を深め、経験を共有することで、障害学生同士の新たなつながりも生まれます。

## 2021年度 GATHERING Youth 実施概要

### 夏プログラム 2021年9月13日(月)～9月17日(金)

受け入れ企業：株式会社東京海上日動キャリアサービス、株式会社フロンティアコンサルティング、ブランディングテクノロジー株式会社、有限会社インターアーム、株式会社テクノサポートカンパニー

### 冬プログラム 2022年2月10日(木)～2月25日(金)

受け入れ企業：株式会社 KOKUA、有限会社インターアーム

2021年度参加者数： **32名**

## GATHERING Youth 参加学生・受入企業担当者の声

このプログラムを無事に終えられたことで、達成感を得られました。高校時代沈んでしまい、なかなか立ち直るのに時間がかかったこともあり、以前は負荷のかかることには参加しようと思えなかったと思います。なので、今回1つ成長できた気がしました。

(大学3年生、女性、発達障害 | 2021年夏プログラム参加)



社会人ということに対して漠然としたイメージしかなかったのですが、いろいろな方の話を聞いて、自分の居場所がどこにあるんだな、と実感しました。

(大学3年生、女性、身体障害 | 2021年夏プログラム参加)



自分の特性や社会で考えられる課題について文章化できたことは、自身の理解が深まり、自己分析の自信にもなった。自分の特性や配慮について文章でまとめる機会は実はなかったと気づきました。

(大学1年生、女性、発達障害 | 2022年冬プログラム参加)



どうしたら働くことの面白さを伝えられるだろうかと企画段階ではかなり試行錯誤しました。硬い表情だった学生さんが自分なりの発想や集めた情報を1晩でかなりの熱量と精度でまとめてくれたことに驚くとともに感動しました。2日間の中で皆さんが新たな興味のきっかけに出会っていたらうれしいです。

(株式会社フロンティアコンサルティング 平永 那々子さま)



## 障害学生対象オンラインキャリアセミナー

障害のある学生がどのように就職活動を行えばよいのかをテーマに、ゲストをお呼びして体験談を含めてお話いただきました。

2021年9月10日(金) 14:00～16:00  
参加人数： 41名 + アーカイブ視聴者

### ゲスト（敬称略）：

上原大祐 / NPO 法人 D-SHIPS32 船団長（理事長）  
林田絵美 / 株式会社キズキ 執行役員  
伴悠介 / 都内 IT 企業勤務

### 後援：

早稲田大学学生チューデントダイバーシティセンター障がい学生支援室、キャリアセンター

## その他：23卒向け特別プログラム

採用にもつながる可能性がある、企業説明会とグループワークプログラムがセットになった特別プログラムを、東京海上日動キャリアサービスと協働で実施しました。

2022年3月3日(木)～3月15日(火)  
受け入れ企業：株式会社東具、三菱鉛筆株式会社、株式会社東京海上日動キャリアサービス

## 2021年助成団体

- ・2021年度「東京海上日動キャリアサービス 働く力応援基金」
- ・障害のある若者の雇用に関する日米企業リーダー育成研修少額助成金



## インクルーシブデザインの推進

コロナ禍の影響で、2021年度のインクルーシブデザインの取り組みは縮小されているため、2022年度に向けて GATHERING の取り組みとも融合させて行くための土台作りを進めています。その他、企業の皆様との案件でオンライン・オフラインのハイブリッド型インクルーシブデザインのプロジェクトが実施されました。プロポーザルに共同提案するなどの機会も増えています。

### プロボノ・学生インターンの声

Collable さんとの活動は違う角度からサービスや商品を考えたり、常識を疑ってみたり、いつも発見があって、未知との遭遇的なワクワク感がある。

この体験を多くの方にしていただけると、少しでも優しい社会が広がっていくのではないかな。そんな思いでこれからも応援していきます！

(プロボノメンバー：若林美紀さん)

Collable の活動を通して、自身のキャリアを見つめ直し、これからどうなりたいかを考えることができました。4年生からインターンをはじめ、時に就活経験者としての目線で意見する機会もありました。考えを口に出すことで、自分の価値観が整理できたり、プログラムの伴走をさせていただく中で、働くことについて意識を持ち続けられたと感じます。また同じインターンのメンバーや、関わった学生の積極的な姿勢に刺激を受けました。次年度の活動も楽しみにしています。

(黒川紗来 インターン卒業生 | 現在社会人1年目)

9ヶ月のインターンで「仕事」と「人」、2つのことに向き合う機会が得られたと私は感じている。インターンでは、企業さんとの会議に参加させていただいたり、学生主体でPJを進めることが求められた。十分にできていた自信はないが、自分の頭で考え、主体的に仕事をする環境であったのは、社会人になった今も貴重な経験だったと感じている。

また、データや文章作成、デザインなど幅広い分野で才能溢れる優秀な学生に出会い、たくさんの刺激を受けた。この9ヶ月間は私にとって経験と自信をつける社会への大きな第一歩だった。

(河野菜月 インターン卒業生 | 現在社会人1年目)

インターン生として活動していく中で、いろいろなことに挑戦し成長することができました。インターンのメンバーそれぞれが得意なことを持ち寄り、意見を出し合いながらプログラムやプロジェクトを形作っていく過程で多くの刺激を受け、インターンの活動外でもプログラミングなどに挑戦してみようという意欲につながりました。

責任のある業務を任されることも多く、失敗をすることもありますが成功体験によってやりがいを感じながら自信をつけることができました。

(インターン：三浦舜平 大学2年生)

## その他活動実績

### イベント登壇

- ・ The US—Japan Business Leadership Institute on Youth Disability Employment
- ・ 日本で異文化交流ができる 2days プログラム SHIP (2021年12月18日・19日開催、主催：株式会社 An-Nahal)
- ・ DIVERSITY&INCLUSION100人カイギ vol.14 (2022年1月11日開催)

### イベント・共催

- ・ 就活直前カイギ (共催：バラちゃんねる)

### メディア掲載

- ・ 月刊ガバナンス 12月号 (寄稿)



写真提供：株式会社 An-Nahal

# 2021 2021/4/1～2022/3/31 年度会計報告

## 経常収益

科目	金額	小計・合計
1 受取会費		21,000
正会員受取会費	21,000	
2 受取寄附金		182,210
受取寄附金	182,210	
3 受取助成金等		5,066,244
受取民間助成金	5,066,244	
4 事業収益		1,160,560
ワークショップ企画運営事業収益	627,000	
研究開発事業収益	523,560	
啓発活動事業収益	10,000	
5 その他の収益		500,028
受取家賃	495,000	
雑収入	5,000	
受取利息	28	

経常収益計 6,930,042

## 経常費用（事業費）

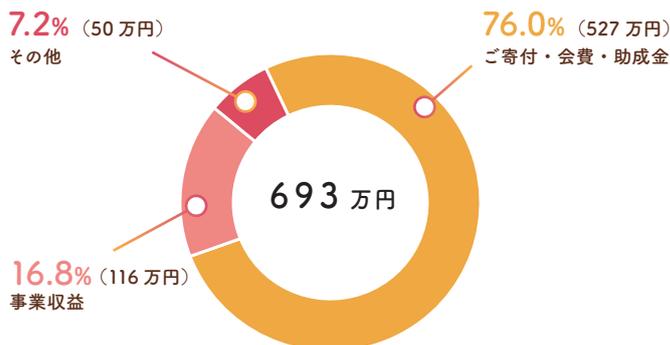
科目	金額	小計・合計
1 人件費		4,141,064
役員報酬	3,234,684	
給料手当	906,380	
2 その他経費		2,241,992
交際費	10,000	
会議費	41,997	
旅費交通費	127,119	
通信運搬費	202,170	
諸謝金	30,000	
業務委託費	820,200	
印刷製本費	490	
消耗品費	150,445	
ソフトウェア費	232,100	
水道光熱費	49,449	
新聞図書費	27,954	
支払手数料	94,367	
保険料	7,732	
地代家賃	444,769	
租税公課	200	
広告宣伝費	3,000	
事業費計		6,383,056

## 経常費用（管理費）

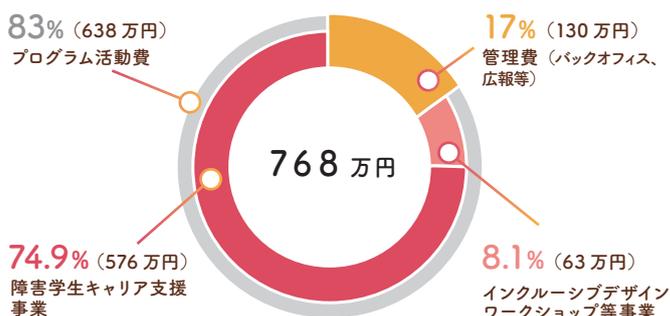
科目	金額	小計・合計
1 人件費		365,316
役員報酬	365,316	
2 その他経費		937,861
会議費	1,473	
旅費交通費	1,240	
通信運搬費	59,936	
業務委託費	86,420	
印刷製本費	600	
消耗品費	10,531	
ソフトウェア費	5,392	
水道光熱費	5,585	
支払手数料	31,185	
保険料	14,268	
支払報酬料	176,000	
地代家賃	545,231	
管理費計		1,303,177

経常費用計 7,686,233

## 収益の内訳



## 費用の内訳



## 団体概要

**Collable** 特定非営利活動法人  
Collable（コラブル）

「誰もが社会に参画できる」

未来を目指し、障害がある人もない人もお互いが協力し、共創できるプロジェクトに取り組んでいます。

所在地：  
〒113-0033  
東京都文京区本郷 3-27-2 興正ビル 301

設立：  
2013年5月1日

理事：  
山田 小百合（代表理事）  
山内 祐平（東京大学大学院 情報学環 教授）  
菊池 裕史（ウーブン・プラネット・ホールディングス株式会社）

監事：  
新井田 統

<お問い合わせ先>  
info@collable.org



## 新たな一歩から、 取り組むべき課題が明確に

2021年度は障害のある学生のみなさんが参加できる企業インターンシッププログラムの立ち上げを実現させることができたことで、直接キャリアや生き方に悩む障害のある若者たちの声を聞くことができました。加えて、学生たちの外側にある企業や社会そのものにも、もっとアプローチすべきという社会課題も見えてきた1年でした。

インクルーシブデザインとキャリアの事業はかけ離れているように見えるかもしれませんが、決してそんなことはありません。インクルーシブデザインの場合、障害のある人たちが企業で働く環境も、共通しているのは「多様な人たちが協力しあい価値をうみだす場」であるということです。

障害のある若者のファーストキャリアの入口にある社会課題が少しでも解消された先に、誰もが障害の有無を超えて、社会に参加できる未来が待っているはずです。困っている人たちに寄り添い背中を押す気持ちを忘れず、目の前の社会課題にしっかりアプローチしながら、社会の仕組みを変えていくチャレンジをし続けていきたいと思います。私たちだけでは実現し得ないからこそ、みなさんの力をぜひお貸しいただければ幸いです。



代表理事  
山田 小百合  
Yamada Sayuri

MESSAGE

「ために」から「ともに」へ  
ダイバーシティ&インクルージョンの実現を  
一緒に目指しませんか？

### 寄付する

単発寄付もしくは継続寄付をお選びいただけます。継続寄付の場合月額500円からご支援いただけます。ご自身に合ったご支援方法で、ご協力いただけましたら幸いです。

<https://collable.org/donation>



### 行動する

本業のかたわら一緒に活動する社会人や、学生インターンなども随時募集しています。また、ご参加いただけるイベントも開催しています。

### 企業・団体の方へ

社員参加型のワークショップや社内研修の実施、インクルーシブデザインに関連したプロジェクト実施、障害のある若者の採用に関するご相談やインターンシップの実施、その他イベント登壇、講演など、さまざまな方法で協働を進めています。ご検討段階からお気軽にご相談ください。